案内

第 14 回日本母性看護学会学術集会

日時：6 月 16 日(土)9：00 ～ 17：00
会場：神戸大学百年記念館他
テーマ：母性看護学のエビデンスを蓄積する―臨床から研究へ，そして研究から臨床へ
プログラム：特別講演「臨床と社会を変えることのできる研究―基礎研究から政策に影響する研究まで」真田弘美(東京大学大学院医学系研究科)／理事長講演「エビデンスにもとづく看護実践をめざして」森恵美(千葉大学大学院看護学研究科)／会長講演「母性看護学のエビデンスを蓄積する」齋藤いずみ(神戸大学大学院保健学研究科)／シンポジウム「臨床看護の成果を可視化する―母性看護専門看護師の活動を通して考える」佐藤陽子(昭和大学病院・母性看護専門看護師)，白井紀子(北海道社会保険病院・母性看護専門看護師)，井上裕美子(愛仁会千船病院看護部長)／一般演題(口演・示説)／交流集会
参加費：会員 7000 円，非会員：8000 円
※大学院生を除く学生 2000 円，昼食 800 円(別途予約制)
問い合わせ
E-mail：
fhs-jsmn2012@research.kobe-u.ac.jp
http://jsmn2012.jp/index.html

案内

日本公衆衛生看護学会発起人登録と設立総会

1. 発起人登録
申込手続：ホームページ(http://kousyu-kango.web.fc2.com/index.html 参照)
申込締切：5 月 31 日(木)
2. 設立総会
日時：7 月 21 日(土)14：00 ～ 16：00
会場：東京工科大学(JR 蒲田駅徒歩 2 分)
問い合わせ：事務局(佐伯和子，加藤静子，麻原きよみ)
E-mail：kousyueiseikango@gmail.com

案内・演題募集

第 17 回聖路加看護学会学術大会

日時：9 月 22 日(土)9：00 ～ 16：30
会場：聖路加看護大学本館
テーマ：連携の先に見えるもの―つなぐ看護を科学する
プログラム：大会長講演「超高齢社会に立ち向かう看護が持つべき技―退院支援から考える Transition Support」山田雅子(聖路加看護大学看護実践開発研究センターセンター長)／特別講演「緩和ケアをつなぐ革新的実践と研究について―大型研究プロジェクト(OPTIM)リーダーの経験から」森田達也(聖隷三方原病院緩和支持治療科部長)／ランチョンセミナー 1「持ち上げない，痛くない，こわくない看護の技」保田淳子(日本ノーリフト協会代表)，ランチョンセミナー 2「公開コンサルテーション―退院支援困難事例」宇都宮宏子(京都大学医学部附属病院地域医療ネットワーク事業部)／示説発表／市民公開シンポジウム「あなたはどんな医療と介護を選びますか― Transition Support(移行支援)のあり方を考える」
参加費
(～ 9/5)会員 5000 円，非会員 6000 円
(9/5 ～)会員 6000 円，非会員 7000 円
大学院生 3000 円，学部生は無料
※詳細 HP 参照
【演題募集】
申込資格：共同発表者を含め学会員であること
発表形式：ポスター発表
申込方法：「演題申込」と「抄録原稿」を同時に提出
※詳細は HP 参照
問い合わせ：事務局
〒 104-0045　東京都中央区築地 3-8-5
聖路加看護大学 2 号館 5 階
E-mail：slnr17@slcn.ac.jp
http://slnr17.umin.jp

案内・演題募集

東京女子医科大学看護学会第 8 回学術集会

日時：10 月 6 日(土)
会場：東京女子医科大学弥生記念講堂
テーマ：探究しよう看護のわざ―日々の実践から達人のわざまで
プログラム：会長講演「フィリピン先住民にみるケアの原点」下平唯子(東京女子医科大学看護学部成人看護学教授)／シンポジウム「達人から教わる看護のわざ」小山珠美(東名厚木病院日本摂食・嚥下リハビリテーション学会認定士)，川名典子(杏林大学医学部附属病院看護部精神看護専門看護師)，近藤まゆみ(北里大学病院看護部がん看護専門看護師)，山元由美子(東京女子医科大学看護学部基礎看護学教授)／サテライトセミナー「看護師のスキルアップに向けた教育を考える」／ミニ教育セミナー「日々の実践力を高めよう」／口演・示説／特別講演「TE-ARTE(て・あーて)のわざ」尾﨑フサ子(佐久大学看護学部教授)／特別企画「在宅で健やかに生きるためのわざ」秋山正子(白十字訪問看護ステーション統括責任者)
参加費
(～ 8/31)会員 3000 円，非会員 4000 円，大学院生 2000 円，学生 1000 円
(当日)会員 4000 円，非会員 5000 円，大学院生 3000 円
【演題募集】
申込資格：会員であること
申込方法：ホームページ参照
申込締切：6 月 29 日(金)
申し込み・問い合わせ：事務局
〒 162-8666　東京都新宿区河田町 8-1
東京女子医科大学看護学部内
FAX：03-3341-8832
E-mail：nrc-08.bk@twmu.ac.jp
http://www.nrctwmu.jp/

案内

地域社会振興財団平成 24 年度研修会

1. 第 33 回保健活動研修会
日時：8 月 22 日(水)～ 24 日(金)
会場：自治医科大学地域医療情報研修センター
テーマ：地域保健・職域保健・学校保健など，公衆衛生活動の実勢の場における企画立案や評価のための研究活動を行ない，学会発表・論文執筆にいたる一連の過程について学習する
プログラム：①研究を遂行するために必

©IGAKU-SHOIN Ltd, 2012

0022-8370/12/￥360/論文/JCOPY

2026/10/08 19:07:55

要な基礎知識／②研究の現状把握のための文献検索や情報収集／③政策策定過程における研究成果の活用／④グループワークによる研究計画の立案／⑤コンピュータを用いたデータ解析
対象者：地域保健・職域保健・学校保健の現場で保健活動を実践する保健師，看護師，栄養士，医師など今後，保健活動において研究を行なう予定がある者
受講料：2万5000円
申込締切：8月3日(金)

2. 第5回看護専門研修会
日時：8月30日(木)・31日(金)
会場：自治医科大学記念棟7階メディカルシミュレーションセンター
テーマ：蘇生現場におけるチーム医療と看護師の未来―ICLSコースを受講して考える
プログラム：①ガイドライン2010の新しい心肺蘇生法と救急看護／②蘇生現場でのチーム医療における看護師の未来(ワールド・カフェ)／③専任の医師やインストラクターによるICLSの実技実習／④蘇生現場における他職種コラボレーションのあり方と看護師の役割
受講料：1万8000円
申込締切：8月10日(金)

3. 第10回口腔ケア研修会
日時：9月12日(水)～14日(金)
会場：自治医科大学地域医療情報研修センター(自治医科大学構内施設)
テーマ：口腔ケア実践のための技能向上と各職種間との連携
プログラム：①口腔ケアのための口腔疾患の基礎知識／②口腔ケアの基本と実際／③血液幹細胞移植と口腔ケアの重要性／④摂食機能障害と口腔ケア／⑤口腔ケアの技能習得／⑥口腔ケアのチームアプローチ
対象：医師，歯科医師，歯科衛生士，看護師，保健師，介護福祉士，栄養士，言語聴覚士などMERGEFIELD
受講料：2万5000円
申込締切：8月24日(金)

4. 第36回スタッフ育成・管理担当者研修会
日時：10月12日(木)・13日(金)
会場：自治医科大学地域医療情報研修センター(自治医科大学構内施設)
テーマ：スタッフ育成のためのコーチングとティーチング
プログラム：①スタッフ育成のためのコーチング／②スタッフ育成のためのティーチング
対象：看護単位の責任者とその任にあたる者，および看護単位でスタッフ育成の任にあたる者。関連職種の単位の責任者とその任にあたる者，および関連職種の単位でスタッフ育成の任にあたる者
受講料：1万8000円
申込期間：6月1日～9月21日(金)

5. 第1回がん化学療法看護研修会
日時：11月10日(土)・11日(日)
会場：自治医科大学地域医療情報研修センター
テーマ：がん化学療法を受ける患者のQOL向上のために
プログラム：①がん化学療法の基礎知識／②抗がん剤の安全な投与管理／③がん化学療法を受ける患者の意思決定支援／④がん化学療法を受ける患者のセルフケア支援／⑤がん化学療法を受ける患者の副作用症状のマネジメント
対象：がん化学療法看護に関心がある看護師等の医療従事者
受講料：1万8000円
申込期間：6月1日(金)～10月19日(金)
(以下共通)
申込方法：専用の受講申込書(ホームページよりダウンロード可)を郵送
問い合わせ：(財)地域社会振興財団事務局研修課
〒329-0498　栃木県下野市薬師寺3311-160
TEL：0285-58-7436
FAX：0285-44-7839
E-mail：fdc@jichi.ac.jp
http://zcssz.or.jp/

案内

第28回日本義肢装具学会学術大会

日時：11月10日(土)・11日(日)
会場：名古屋国際会議場
テーマ：システムとしての義肢装具・支援機器
プログラム：「特別講演」Krebs HI(Massachusetts Institute of Technology)他2題／「教育講演」鴻巣仁司(トヨタ自動車株式会社)他2題／一般演題／企業展示(トヨタの移乗ケアアシストロボット等)
※マサチューセッツ工科大学，トヨタが開発したリハビリテーションロボットについての講演。今後，医療施設・介護施設でどのようなロボットが使用されるのかを知り，各分野の第一人者と直接議論できる
単位認定：認定看護師認定更新審査の自己研鑽ポイントとして申請が可能
事務局：オフィステイクワン
TEL：052-930-6145
FAX：052-930-6146
E-Mail：jspo28@cs-oto.com
http://www.cs-oto.com/jspo28/

案内

第18回「在宅看護論」教授-学習法

日程　(各グループ3日間)
1日目(13：00～17：00)，2日目(10：00～17：00)，3日目(9：30～11：30)
1グループ：8月9日(木)～11日(土)
2グループ：8月10日(金)～12日(日)
3グループ：8月11日(土)～13日(月)
会場：新宿区百人町他
プログラム
1日目「在宅看護のエキスとは『学生と向き合う』」／2日目「看護の本質とは『どうすれば学生に伝わるのか』」／3日目「在宅看護教育とは『独自の教育法』」
講師：村松静子，細井恵子他
対象：看護教員／看護実践の教育担当者
定員：2～10名程度
参加費：5万5000円
教材：①「新体系看護学36在宅看護論」(村松静子編著，メヂカルフレンド社)，②副読本「アイ・ラブ・グランパ」「アイ・ラブ・グランマ」学習研究社，③「看護の実力」照林社，④「心と絆といのち」看護の科学社
【追加オプション】(希望者のみ)
日程：各グループ開催日のうちの1日(18：30～20：00)
内容：語り合い／ディスカッション「教育現場の悩み，実践現場の悩み」
参加費：8500円
定員：10名程度
対象：看護職一般・看護教員／看護実践の教育担当者
申し込み：①「第○グループセミナー参加希望」と明記，②追加オプション参加・

0022-8370/12/￥360/論文/JCOPY

2026/10/08 19:07:55

不参加，③氏名(ふりがな)，④年齢，⑤所属・勤務先，⑥〒住所(自宅か勤務先を明記)，⑦連絡先(TEL・携帯電話・FAX・メール)，⑧購入希望の教材名，⑨情報媒体を明記し，ハガキまたはFAXにて申し込み後，参加費(希望者は追加オプション費をあわせて)＋教材代(購入希望者のみ)を郵便振替〔00160−3−694565・看護コンサルタント(株)〕のこと

問い合わせ：看護コンサルタント㈱(在宅看護研究センター)
〒169−0073　東京都新宿区百人町1−17−10　ST ビル2F
TEL：03−5386−2427
FAX：03−5386−0662
http://www.nursejapan.com/nci/

案内

第3回城南緩和ケア研究会・市民のつどい

日時：7月28日(土)13：30〜
会場：NTT 東日本関東病院 4F カンファレンスルーム
テーマ：悲しみに寄り添う〜がんで大切なひとを亡くした方のために
プログラム：特別講演「遺族のためのサポートグループの試み」広瀬寛子(戸田中央総合病院看護カウンセリング室)／シンポジウム「悲しみに寄り添う」前山正子(家族)，松田昌子(遺族)，鈴木央(鈴木内科医院副院長)／「『ケアタウン小平』における遺族ケアの取り組み」蛭田みどり(ケアタウン小平訪問看護ステーション)／「家族のこころに寄り添う〜生活を支える立場から」纐纈恵美子(渋谷介護サポートセンターケアマネージャー)／総合討論
参加費：1000円(事前申込不要)
問い合わせ：鈴木央(鈴木内科医院)
TEL：03−3772−1853
FAX：03−5743−3656
E−mail：suzuki-naika@nifty.ne.jp

案内

日本語版 NCAT/NCAFS 講習会

1. 第11回 JNCATS(Teaching 尺度)講習会
日時：8月23日(木)〜25日(土)
10：00〜17：00
2. 第7回 JNCAFS(Feeding 尺度)講習会
日時：8月27日(月)〜29日(水)
10：00〜17：00
会場：いずれも東京医科歯科大学
内容：JNCAFS および JNCATS の理論的背景や使用方法について学び，実際に尺度を利用するための信頼性テストを受け，使用認定を得る。臨床・研究応用についても触れる
対象：乳幼児関連の研究職の経験者，もしくは，将来それを目指している方(大学院生等)。定員：臨床経験者優先に10名程度(先着順)
参加費
両方に参加5万円
どちらか一方に参加3万円
JNCATS のみ参加(前回までの Teaching 講習会修了者)2万円
JNCAFS のみ参加(前回までの Feeding 講習会修了者)2万円
連絡先：乳幼児保健学会 NCAST 研究会(担当：永吉美智枝)
〒113−8519　東京都文京区湯島1−5−45　東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科小児・家族発達看護学研究室乳幼児保健学会事務局
E−mail：jncast.ns@tmd.ac.jp
http://jncast.cf-n.org/

案内

設立25周年記念 第131回ホスピスケア研究会

日時：6月30日(土)・7月1日(日)
会場：国立看護大学校講堂
テーマ：看取りの現場にホスピスケアの理念を
プログラム：
6月30日
「ホスピスケアの本質とは(逐次通訳)」Nigel Dodds(イギリス・聖クリストファーホスピス地域看護マネージャー)／震災復興プロジェクト「地ぱんのお話」工藤良治(青海社)／「ホスピスケア研究会25年の歩み」季羽倭文子(ホスピスケア研究会)／「終末期がん患者の輸液について考える」飯野京子(国立看護大学校)，林美子(愛知県がんセンター愛知病院)
7月1日
シンポジウム「がん患者の見取りの場をめぐって」Key Note Speech：Nigel Dodds／ランチョンセミナー「分子標的薬の皮膚障害のケア」市川智里(国立がん研究センター東病院)／シンポジウム「がん患者の看取りの場をめぐって」森山幹夫(国立看護大学校)，中山祐紀子(越川病院)，細矢美紀(国立がん研究センター中央病院)，Nigel Dodds／「自宅で妻を看取って」垣添忠生(日本対がん協会会長・元国立がん研究センター総長)
定員：500名
参加費：
(2日間)会員1万円，非会員：1万5000円，大学院生を除く学生5000円
(1日)会員6000円，非会員：8000円，大学院生を除く学生3000円
当日支払いは＋1000円
申込締切：6月24日(日)定員になり次第締切
問い合わせ：ホスピスケア研究会
TEL：03−6909−5432
(平日11：00〜16：00)
http://hospice-care.jp

案内

日本家族看護学会 第19回学術集会

日時：9月8日(土)・9日(日)
会場：学術総合センター
テーマ：家族とレジリエンス
プログラム：会長講演「復興を支える理論―レジリエンスとその周辺」上別府圭子(東京大学)／特別講演「家族レジリンス(Family Resilience)を強める」中村伸一(日本家族研究・家族療法学会会長)／シンポジウムⅠ「東日本大震災を生きる家族の理解」／シンポジウムⅡ「家族研究の方法論」／研究者公開シンポジウム「愛着と喪失 Attachment and Loss をめぐって」(東京大学「こころの発達と障害の教育研究コンソーシアム」)／テーマセッション／一般演題／事例検討(事前申込制)
参加費
(〜7/23)会員8000円，非会員1万1000円，大学院生8000円，学生4000円
(当日)会員1万1000円，非会員1万

0022−8370/12/￥360/論文/JCOPY
2026/10/08 19:07:55

2000円，大学院生 9000円，学生 5000円
登録：下記ウェブサイトでの登録
〈学術集会事前参加登録〉7月23日(月)
問い合わせ：事務局(担当：池田真理，佐藤伊織)
〒113-0033　東京都文京区本郷 7-3-1
東京大学大学院医学系研究科家族看護学分野内
TEL/FAX：03-5841-3694
E-mail：jarfn19-office@umin.ac.jp
http://jarfn2012.umin.jp

案内

がん医療マネジメント研究会第 10 回シンポジウム

日時：6月16日(土)13：30 ～ 18：00
会場：品川インターシティホテル
テーマ：がん医療の潮流―これまでの 10 年と今後の展望
プログラム：特別講演「次期がん対策基本推進計画について」厚生労働省健康局がん対策・健康増進課(予定)／シンポジウム「がん医療の潮流―これまでの 10 年と今後の展望」小西敏郎(NTT 東日本関東病院副院長／外科部長)，斎藤寛子(愛知医科大学病院薬剤部副部長)，小松浩子(慶応義塾大学看護医療学部教授・慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科教授)，福地智巴(静岡県立がんセンターよろず相談)，桑原節子(国立がん研究センター中央病院栄養管理室長)／パネルディスカッション
参加費：3000円(当日受付のみ)
申し込み：必要事項(氏名，勤務先名／所属，職種，聴講券送付先住所)をFAX，またはホームページ経由で
問い合わせ：事務局
〒101-0062　東京都千代田区神田駿河台 3-4-2　日専連朝日生命ビル 6F ㈱シナジー内
TEL：03-5209-1851
FAX：0120-773-685
E-mail：cdm@syg.co.jp
http://www.medi-net.or.jp/cdm/

案内

地域医療安全推進センター主催セミナー

1. 看護教員医療安全研修
日時：8月4日(土)・5日(日)
受講料：3万円
申込締切：7月20日(金)
定員：48名
2. 医療安全トピックス研修Ⅰ～“Disclosure”における戦略～
日時：9月8日(土)13：30 ～ 17：20
受講料：1万3000円
申込締切：8月24日(金)
定員：80名
【以下共通】
会場：都道府県会館(東京都千代田区)
申し込み・問い合わせ：ウェブサイト参照
〒102-0093　東京都千代田区平河町 2-6-3　都道府県会館 15F 地域医療振興協会地域医療安全推進センター
TEL：03-5212-9152
E-mail：iryou-anzen@jadecom.or.jp
http://www.jadecom.or.jp/info/detail.html?pageid=253

案内

第 16 回日本看護管理学会年次大会

日時：8月23日(木)・24日(金)
会場：札幌コンベンションセンター
テーマ：未来(あす)の医療を牽引(リード)する看護管理
参加費：
〈～ 6/30(土)12：00まで〉会員1万円，非会員1万1000円，学生2000円
〈7/1(日)～当日〉会員1万2000円，非会員1万3000円，学生2000円
申込方法：下記ホームページよりオンライン登録
問い合わせ：事務局
〒060-0011　札幌市中央区北 11 条西 13 丁目　札幌市立大学看護学部
E-mail：janap16@scu.ac.jp
http://janap16.umin.jp/

案内

日本小児がん看護学会 10 周年記念セミナー・講演会

日時：9月14日(金)・15日(土)
会場：東京医科歯科大学 M & D タワー他大学内(文京区湯島)
プログラム：
9月14日：イブニングセミナー
18：00 ～ 21：00
1. リーダーナースのための小児がん化学療法講座「分子標的薬最前線」
対象：小児がん臨床経験を有するメンター，リーダー，主任，看護管理者クラスの現役看護師
定員：最大100名
2. 小児看護専門看護師スーパーバイズによる事例検討会「広げよう小児がん看護ネットワーク☆深めよう事例への看護」
対象：小児がん看護に携わる看護師
定員：30名
参加費：会員6000円，非会員7000円(資料代込)
プログラム：
9月15日：記念講演会
10：00 ～ 16：00
教育講演「子どもの死をめぐるケア(仮)」演者交渉中／指定講演「子どもに苦痛の少ない，医療用テープの使い方(仮)」／シンポジウム「仕事と家庭，そして人として―小児がんの子どもの父親へのケア」“小児がんの子どものお父さんへ”(医師の立場から)，“働く父親のメンタルヘルス支援・介護休暇制度の現状と課題”(産業医の立場から)，“父親へのケア”(看護師の立場から)，“患者家族の経験”(父親の立場から)
参加費：会員5000円，非会員6000円
申し込み：ホームページより
問い合わせ：事務局
〒113-8519　東京都文京区湯島 1-5-45　東京医科歯科大学国際看護開発学
E-mail：10thseminar@jspon.com
http://www.jspon.com

案内・演題募集

国際看護研究会 第 15 回学術集会

日時：9月15日(土)10：00 ～ 17：30
会場：国際協力機構 JICA 横浜
テーマ：在日外国人と災害
プログラム：「在日外国人と災害」伊藤尚子(日本赤十字看護大学・学術集会会長)／シンポジウム「異文化で体験する災害」／一般演題
参加費
会員：(～ 8/24)2500円，(8/25 ～)3000円

0022-8370/12/￥360/論文/JCOPY

2026/10/08 19:07:55

その他(全期間):学生会員1500円,非会員4000円,非会員学生2000円
※弁当代1000円(希望者のみ),寄付金1口1000円(有志のみ)
【演題募集】
テーマ:国際看護に関する研究,または活動実践報告(英語または日本語のみ)
応募資格:第一発表者は会員であること
申込期限:7月6日(金)17:00
詳細:ホームページ参照
問い合わせ:事務局
〒150-0012　東京都渋谷区広尾4-1-3
日本赤十字看護大学国際・災害看護学
伊藤尚子
E-mail:15.kokusaikango@gmail.com
http://kokusaikango2012.web.fc2.com/

案内

第14回看護国際フォーラム

日時:10月27日(土)12:30～17:00
会場:別府ビーコンプラザ国際会議場
テーマ:「看とりの看護」
プログラム:「オーストラリアにおける看とり―現状と課題」マーガレット・オコナー(モナシュ大学医療看護科学学部教授・緩和ケア研究チームリーダー)／「韓国における看とり―現状と課題」クワン・ソ・ヒ(慶北大学校看護大学教授・韓国ホスピス協会事務局長)／「日本における看とりのチーム医療―現状と課題」太田秀樹(アスムス理事長・全国在宅療養支援診療所連絡会事務局長)／総合討論
参加費:2000円,学生500円
定員:300名
※同時通訳用レシーバー1000円別途
申し込み:所属,氏名,同時通訳用レシーバー使用の有無を,E-mailまたは往復ハガキにて(往復ハガキの場合は返信用住所を記入のこと)
応募締切:10月12日(金)(定員に達し次第締切)
申し込み先:看護国際フォーラム事務局
〒870-1201　大分市大字廻栖野2944-9
大分県立看護科学大学内
E-mail:forum2012@oita-nhs.ac.jp

案内・演題募集

第32回日本看護科学学会学術集会

日時:11月30日(金)・12月1日(土)
会場:東京国際フォーラム
テーマ:日本再生のとき,看護学の真価を問う
プログラム:会長講演「これからの日本社会と看護学の展望」太田喜久子(慶應義塾大学看護医療学部)／特別対談「日本再生のとき,科学者の責任とは」南裕子(高知県立大学),村上陽一郎(東洋英和女学院大学)／特別講演Ⅰ「『再生』とはなにか」上田紀行(東京工業大学リベラルアーツセンター)／特別講演Ⅱ「看護・イノベーションへの期待」金子郁容(慶應義塾大学政策・メディア研究科)／教育講演Ⅰ「医療におけるケアという営み」清水哲郎(東京大学大学院人文社会系研究科)／教育講演Ⅱ「再生への道を描き,動く,看護学の力」川嶋みどり(日本赤十字看護大学)／シンポジウムⅠ「再生から未来へ―看護学探究者からの発信」安保寛明(岩手晴和病院),大久保暢子(聖路加看護大学),杉田塩(厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課)／シンポジウムⅡ「地域再生への挑戦」中村伸一(おおい町国保名田庄診療所),秋山正子(株式会社ケアーズ白十字訪問看護ステーション),春山早苗(自治医科大学看護学部)／一般演題(口演・示説)／交流集会／ランチョンセミナー／市民公開講座／Nursing Science Cafe
【演題募集】
申込締切:6月5日(火)12時まで
参加費
(～10/12,12:00)会員1万円,非会員1万2000円,懇親会6000円
(当日)会員1万2000円,非会員1万4000円,懇親会7000円(余裕のある場合のみ受付)
※学生は事前,当日ともに3000円(大学院生除く)
問い合わせ
〔学術集会事務局〕
〒252-0883　神奈川県藤沢市遠藤4411
慶應義塾大学看護医療学部
〔運営事務局〕
〒102-0075　東京都千代田区三番町2
三番町KSビル
株式会社コンベンションリンケージ(担当:小林,國枝)
E-mail:jans2012@c-linkage.co.jp
http://www.c-linkage.co.jp/jans2012/
http://jans.umin.ac.jp

募集

聖路加看護大学看護実践開発研究センター2013年度認定看護師教育課程研修生募集

教育期間:2013年6月1日～2014年2月28日(9か月間)
※毎週金・土曜日を中心に開講(共通科目と実習は月～金)
定員:不妊症看護コース15名,がん化学療法看護コース30名,訪問看護コース15名
学費:入学金10万円,授業料80万円(実習費含む)
出願期間:8月20日(月)～8月31日(金)消印有効
検定料:5万円(郵便局「普通為替証書」)
試験日:9月29日(土)筆記試験9:00～10:30,面接試験13:00～
合格発表:10月10日(水)14:00
募集要項および出願書類
ホームページ(http://rcdnp.slcn.ac.jp/nintei)よりダウンロードのこと
問い合わせ:〒104-0045　東京都中央区築地3-8-5
聖路加看護大学看護実践開発研究センター認定看護師教育課程事務係
TEL:03-6226-6388(直通)
E-mail:rcdnp-cen@slcn.ac.jp

0022-8370/12/￥360/論文/JCOPY
2026/10/08 19:07:55